

■重要な取組											
No	戦略分類	施策名	事業数 (評価 項目)	取組の進捗度			JSTS-D達成度			実施・所管	頁
				a	b	c	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ		
1	基本戦略（サステイナブル戦略）	①持続可能な取組につながるコンテンツの開発（リジェネラティブツーリズムを含む）	4	3	1	0	2	2	0	淡路島観光協会 南あわじ市	1
		②あわじ環境未来島体験ツアーの企画・実施	1	0	1	0	1	0	0	淡路県民局	3
2	推進戦略1（商品戦略①：物語化）	③国生みの島・淡路の神話の背景を解き明かすストーリーをコンテンツとして作り込み、磨き上げ	4	1	2	1	0	4	0	淡路島観光協会	4
3		④地場産業や農水産業の日常や技術に触れ、美しさ、おいしさ、すごさ等を現地で体感できる観光コンテンツの造成	2	1	1	0	0	2	0	淡路島観光協会	5
4		⑤ストーリーテラーとしてのガイド養成とガイドを活用したプログラムの開発	3	3	0	0	0	3	0	淡路島観光協会	6
5		⑥「ひょうごフィールドパビリオン」や「特別感のあるプログラムの開発」などによる高付加価値化への対応	4	2	1	1	0	4	0	淡路島観光協会	7
6	推進戦略2（商品戦略②：高付加価値化）	⑦AWA J I 島博の実現に向けた取組の推進	1	1	0	0	0	1	0	淡路島観光協会	8
7	推進戦略3（アメニティ戦略）	⑧新幹線・飛行機・高速バスとレンタカー・カーシェアの活用促進、高速バス・路線バス等の持続性の向上	4	3	1	0	0	4	0	淡路島観光協会	9
		⑨公共交通機関の利便性向上及び自家用車以外の交通機関の活用促進	1	0	1	0	0	1	0	淡路県民局	12
8		⑩観光客目線での景観の再構築（おもてなし看板の設置、島内観光案内看板の統一、島の玄関口の環境整備、街路樹の整備、観光地の環境美化）	2	0	1	1	0	2	0	淡路島観光協会	13
9	推進戦略4（情報戦略）	⑪島内の企業が互いに情報共有、情報交換の実施	2	2	0	0	0	2	0	淡路島観光協会 淡路県民局	18
10	推進体制と検証体制の確立	⑫日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）を活用した評価指標の設定と推進	1	1	0	0	1	0	0	淡路県民局	20
合 計			29	17	9	3	4	25	0		

■主な取組

No	戦略分類	施策名	実施・所管	頁
11	基本戦略（サステイナブル戦略）	観光及び観光産業に対する島民の理解促進意見交換会等の実施	淡路県民局	21
12		サイクリストの走行環境整備	淡路県民局	22
13		シンボルイベントの開催	淡路県民局	23
14		淡路地域サイクルツーリズムの推進（他地域との連携）	淡路県民局	24
15		大浜公園の利用促進	洲本市	25
16	推進戦略2（商品戦略②：高付加価値化）	新たな誘客ルートを確保	洲本市	26
17		鳴門海峡エリアの観光ブランディング事業	南あわじ市	27
18		多言語対応できる、ガイド・コーディネーターの養成	南あわじ市	28
19		徳島空港＋レンタカー等の活用を首都圏内旅行会社等へ働きかけ	南あわじ市	29
20		世界的観光立島・淡路市事業【「ゆるバース」誘致事業】	淡路市	30
21	推進体制と検証体制の確立	観光協会ツアーの実施（自主財源確保対策）	淡路島観光協会	31

重要な取組の実績報告書

(戦略分類) 基本戦略 (サステイナブル戦略)

(施策名) **No.1** 持続可能な取組につながるコンテンツの開発

(団体名) 淡路島観光協会

<概要>

淡路島ならではの豊富なコンテンツを活かしたSDGsコンテンツの可能性を洗い出し、洗い出したコンテンツを活用する。

<令和5年度における取組の目標>

- 島内に散在する淡路島ならではのSDGsコンテンツの洗い出し
- 洗い出したコンテンツを磨き上げ、観光協会HPからオンラインで販売する。

<令和5年度の取組実績>

- 海水から薪で炊き上げる特別な塩づくり密着体験を造成し、観光協会HPでオンライン販売中

<目標に対する進捗状況>

a

<題及び今後の対応方針>

- 環境保全活動と観光客を結びつけるビジネスモデルが確立していない
- 環境保全配慮などにつながるコンテンツ(再エネ、漂着ゴミ活用など)の造成



御食国時代の“海人”の塩づくりを彷彿させる淡路島の自然を生かした西海岸での伝統的塩づくり密着体験」(洲本市五色町)

重要な取組の実績報告書

(団体名) 南あわじ市

(戦略分類) 基本戦略 (サステイナブル戦略)

(施策名) **No.1** リジェネラティブツーリズムの推進 (クリーンアップ活動等の観光コンテンツ化)

<概要>

・現在、地域で取り組んでいる環境に良い影響を与える活動に、観光客も参加することで、旅の満足度を高める。

<令和5年度における取組の目標>

3海峡クリーンアップ大作戦への参加呼びかけ

<令和5年度の取組実績>

- ・3海峡クリーンアップ大作戦を市公式ホームページ等で掲載し、広く参加を呼びかけた。
- ・3海峡クリーンアップ大作戦 11月4日(土)
阿那賀海岸・阿万海岸・由良生石海岸・岩屋田ノ代海岸・鳴門市千鳥ヶ浜海岸
- ・慶野松原ガイドツアーを実施する慶野松原根上がり隊では、ツアー参加者に松葉集め作業を体験していただく取組を行っている。
- ・国立公園慶野松原の清掃活動

<目標に対する進捗状況>

b

<課題及び今後の対応方針>

- ・リジェネラティブツーリズム推進に向けた機運醸成と啓蒙活動
- ・観光客が活動に参加できる受入体制の充実
- ・ゴミの受入及び処理



重要な取組の実績報告書

(団体名) 淡路県民局

(戦略分類) 基本戦略 (サステイナブル戦略)

(施策名) **No.1** あわじ環境未来島体験ツアーの企画・実施

<概要>

島内で展開されているプロジェクト現場等の見学・体験を通して、構想に対する理解を深め、SDGsや淡路島の未来を考えるきっかけとしてもらう「あわじ環境未来島体験ツアー」の企画・実施により、島内のSDGsコンテンツの洗い出しを行う。

<令和5年度における取組の目標>

あわじ環境未来島体験ツアーの検討を通じて、コンテンツの抽出を行う。

<令和5年度の取組実績>

年間1~2回程度、島内のプロジェクト現場等を巡る日帰りバスツアーを実施

令和5年度: 2回 (10/28 一般公募: 参加者21名、11/18 洲本実業高校連携: 参加者9名)

令和4年度: 1回 参加者32名、令和3年度: 1回 参加者22名

<目標に対する進捗状況>

b

<課題及び今後の対応方針>

更なる見学・体験先の創出

→ 新たに取組んだ県立洲本実業高等学校と連携授業をR6年度も実施し、生徒目線でのコンテンツの抽出にも取り組む。



令和5年度に
実施した体験
ツアーの様子

(上: 瓦粘土
細

工体験

左: 農業に
関

する取組
の講話)

重要な取組の実績報告書

(戦略分類) 推進戦略1 (商品戦略①: 物語化)

(団体名) 淡路島観光協会

(施策名) **No.2** 国生みの島・淡路の神話の背景を解き明かすストーリーを観光コンテンツとして作り込み、磨き上げ

<概要>

日本遺産等の紹介にとどまらず、国生みの島・淡路の神話の背景を解き明かすストーリーを観光コンテンツとして作り込み、磨き上げる

<令和5年度における取組の目標>

- 「なぜ古事記の国生み神話に淡路島が描かれたのか」にポイントを絞ったストーリー作り
- 背景を解き明かす観光プログラムを造成、淡路島日本遺産ファミツアー
- 淡路島日本遺産HPの充実、旅行者へ向けたストーリーの伝播

<令和5年度の取組実績>

- 産経新聞社主催ツアーの実施(9/21~9/23)参加者:8名
- 首都圏旅行会社(阪急・クラツーなど5社)の淡路島日本遺産FAM実施
- 淡路島日本遺産HPに“海人”特集ページを掲載

<目標に対する進捗状況>

b

<課題及び今後の対応方針>

- 「なぜ古事記の国生み神話に淡路島が描かれたのか」を解き明かすストーリーがわかりにくい
- ストーリーの深掘りと観光コンテンツ化



産経新聞社主催
ツアー

旅作家小林希さんと巡る 古事記・国生みの島淡路島と鳴門うずしおクルージング 3日間
国生み神話でなぜ1番目に生まれたのか 海の民と神話を繋ぎながら巡るロマンあふれる旅
『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」～古代国家を支えた海人の営み

淡路島日本遺産HP
トップページ

淡路島の海人と
古代ロマン

重要な取組の実績報告書

(団体名) 淡路島観光協会

(戦略分類) 推進戦略1 (商品戦略①: 物語化)

(施策名) No.3 地場産業や農水産業の日常や技術に触れ、美しさ、おいしさ、すごさ等を
現地で体感できる観光コンテンツの造成

<概要>

日本遺産等の紹介にとどまらず、国生みの島・淡路の神話の背景を解き明かすストーリーを観光コンテンツとして作り込み、磨き上げる

<令和5年度における取組の目標>

- 地場産業、農水産業の臨場感あふれる現場を活用し、淡路島らしさにこだわった観光プログラム開発
- 漁港の活性化を目指し、水揚げやセリ現場の見学コンテンツを造成
- 魚介類の購入、イートインなど磨き上げ、販売体制の構築

<令和5年度の取組実績>

- 地場産業(鬼瓦・線香・手延べ素麺)、農水産業(漁協セリ見学・漁業見学・農産物収穫体験)の、淡路島らしさにこだわった観光プログラムを造成
* 魚介類の購入も可能
- 観光協会HPからオンラインで販売中

<目標に対する進捗状況>

a

<課題及び今後の対応方針>

- ターゲット層別や特別感などアレンジを利かせたコンテンツへの造成
- 畜産業の観光プログラム化、イートインなども絡めたコンテンツ造成など



重要な取組の実績報告書

(団体名) 淡路島観光協会

(戦略分類) 推進戦略 1 (商品戦略①: 物語化)

(施策名) **No.4** ストーリーテラーとしてのガイドの養成とガイドを活用したプログラムの開発

概要 ストーリーテラーとしてのガイドの養成とガイドを活用したプログラムの開発

令和5年度の取組目標 ・淡路島スルーガイドの養成(3市連携)
・ガイド活用着地型プログラムの造成、販売

取組実績 ・ガイド育成の現状と課題、淡路島認定ガイド養成の協議(7/18:3市・観光協会等)



洲本市(シマトワークス)



南あわじ市(ガイド実践)



淡路市(ガイド研修)

- 【効果】**
- ・研修への相互参加促進
 - ・ガイド育成の方向性共有

・「南あわじ市公認ガイドと巡るプライベートガイドツアー」造成、淡路島観光協会HPでオンライン販売



南あわじ市公認地元ガイドと巡るプライベートガイドツアー【3時間コース】◆1日1グループ(5名様まで)限定◆

1. 利用人数

グループ数 (1日1グループのみ)

1グループあたりの人数

予約申し込み

【基本コース(アレンジ可)】
福良港・うずしおドームなないろ館～淡路人形座～福良漁港周辺～福良の古い街並み散策～まちなか水族館ギョギョタウン～福良マルシェ～うずの丘大鳴門橋記念館

【料金】
3h: 9,000円～

【販売開始】
令和5年9月21日(木)

進捗状況 a

課題と今後の対応方針

- ガイド数不足、ガイドツアーの販売促進
- 全島スルーガイド(多言語対応)の育成、

重要な取組の実績報告書

(団体名) 淡路島観光協会

(戦略分類) 推進戦略2 (商品戦略②: 高付加価値化)

(施策名) **No.5** 「ひょうごフィールドパビリオン」や

「特別感のあるプログラムの開発」などによる高付加価値化への対応

<概要>

大阪・関西万博に向けた着地型観光商品の開発と活用や、アドベンチャーツアーリズムのプログラム造成、多言語対応できるガイド・コーディネーターの養成

<令和5年度における取組の目標>

- 「淡路ならではの」、「特別感」をコンセプトにした着地型観光商品への磨き上げ
- アドベンチャープログラムの造成
- 生産者とのコーディネーター役的多言語対応ガイドの養成
- 多様なエージェントと連携し、誘客・販売ルートを多数確保

<令和5年度の取組実績>

- 「淡路島ならではの本物体験」30件のプランを造成し、観光協会HPでオンライン予約販売中
- ひょうごフィールドパビリオンもコンテンツとして、オンライン予約販売中。
(淡路島観光協会独自の取組)

<目標に対する進捗状況>

a

<課題及び今後の対応方針>

- 体験コンテンツの販売促進、特別感のアレンジ、インバウンド対応
- コンテンツのアレンジなど特別感の演出、メディアを活用した販促、海外OTAサイトへの掲載



重要な取組の実績報告書

(戦略分類) 推進戦略② (商品戦略: 高付加価値化)

(施策名) **No. 6** AWAJI島博の実現に向けた取組の推進

(団体名) 淡路島観光協会

<概要>

大阪・関西万博の開催に合わせ、淡路島の良さを堪能できる魅力的なコンテンツを造成してプロモーションを行い、淡路島への誘客を促進する

<令和5年度における取組の目標>

実行委員会を設立して全体計画を策定するとともに、計画に基づいた取組を推進して淡路島の魅力を十分に発信できるよう準備を進める。

<令和5年度の取組実績>

- 実行委員会の設立(令和5年5月26日)
- ロゴマークの決定・公表(令和5年11月27日)【応募:280件】
- AWAJI島博HP開設(令和5年11月27日)
- 参加事業、サポーター、協賛等の募集(令和5年12月1日～)
- 「淡路島ならではの本物体験」着地型コンテンツ造成(30件)

<目標に対する進捗状況>

a

<課題及び今後の対応方針>

- 「淡路島ならではの本物体験」コンテンツの増加、プロモーション費用原資の確保
- 着地型コンテンツの増、協賛募集の強化



【AWAJI島博HP】

重要な取組の実績報告書

(団体名) 淡路島観光協会

(戦略分類) 推進戦略3 (アメニティ戦略)

(施策名) **No.7** 新幹線・飛行機・高速バスとレンタカー・カーシェアの活用促進、
高速バス・路線バス等の接続性の向上

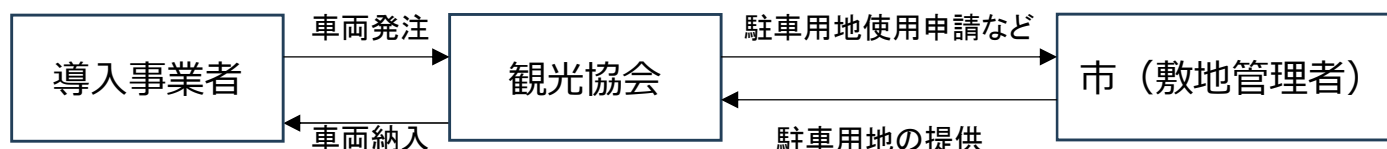
概要	公共交通(徳島空港ほか・高速バス)の活用+レンタカー・カーシェアの活用促進	令和5年度の取組目標	<ul style="list-style-type: none"> EV充電器・レンタカー、カーシェアの導入 徳島空港活用をOTAへ働きかけPR強化
取組実績	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊施設へのEV充電器導入(4施設8基) ※協会把握分 協会HPでレンタカーオンライン販売開始   <p>【観光協会HP】</p> <ul style="list-style-type: none"> カーシェア導入(次頁) 淡路島発着バス検索アプリ「バスモ」周知促進   <p>【うずの丘HP】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 徳島空港活用及びPR働きかけ(ANA・JAL・じゃらん・楽天・JTB)  	 <p>【じゃらん関東東北版9月号が低調】</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光直行シャトルバス運行の提案 
進捗状況	a	<p>課題と今後の対応方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カーシェアなど利用者が少ない ○観光客以外への周知促進(営業活動)、車以外の移動手段の充実、 	

“自治体×観光協会連携”カーシェアリングの導入

【導入状況】 R6.3.未現在

区分	導入場所（台数）	事業者	導入時期
南あわじ市	陸の港西淡（3台） 淡路人形座（3台）	トヨタカーシェア	R5.11.17～
淡路市	津名港ターミナル（3台） 東浦バスターミナル（3台）	トヨタカーシェア	R6.5末～

【導入フロー（南あわじ市・淡路市）】



【導入準備中】

区分	導入予定場所	導入予定事業者	導入予定時期
洲本市	洲本高速BC前駐車場 洲本IC駐車場	スカイレンタカー	R6.5末

【参考：民間】島内宿泊施設等への導入状況

【導入済】 R6.3末現在

施設名	台数	導入社
グランドニッコー淡路（淡路夢舞台）	3台	タイムズ
ホテル&リゾート 南淡路	2台	兵庫ダイハツ（トヨタシェア）
Joycaカーシェアサービス淡路島St	2台	森本商店（Joyca代理店）
Frogs FARM	2台	スカイレンタカー
ホテルニューアワジ	1台	兵庫ダイハツ（トヨタシェア）
国民宿舎 慶野松原荘	1台	兵庫ダイハツ（トヨタシェア）
うめ丸	1台	兵庫ダイハツ（トヨタシェア）
プラザ淡路島（R6.4導入予定）	1台	兵庫ダイハツ（トヨタシェア）
計	13台	

※淡路島観光協会調べ

重要な取組の実績報告書

(団体名) 淡路県民局

(戦略分類) 推進戦略3 (アメニティ戦略)

(施策名) No. 7 公共交通機関の利便性向上及び自家用車以外の交通機関の活用促進

〈概要〉

- ①交通事業者が取り組む高速舞子バスストップの待合環境整備やアクセスルートの明確化を支援する。
- ②淡路島発着の公共交通の乗換検索サイトを充実させる。

〈令和5年度における取組の目標〉

- ①交通事業者に対し技術的助言や協議資料の作成支援などを行い、施設管理者協議の円滑化を図る。
- ②淡路島発着の高速バス等に乗換検索サイト「バスモ」で検索できる路線の拡充と機能充実を進める。

〈令和5年度の取組実績〉

- ①交通事業者に対する各種支援
 - ・施設管理者等協議に関する資料の作成支援
 - ・関係機関への連絡、調整の実施
- ②高速バス乗換検索サイト「バスモ」の機能充実
 - ・島内路線バスやコミバス、航路のルートを追加
 - ・目的の観光地名を選択することで、観光地までのルート検索機能を追加

〈目標に対する進捗状況〉

b

〈課題及び今後の対応方針〉

- ①今後の施策について交通事業者等、関係機関と協議
- ②「バスモ」の認知度向上に向けた周知



路面案内標示の整備イメージ



バスモはこちら↑

重要な取組の実績報告書

(団体名) 淡路島観光協会

(戦略分類) 推進戦略3 (アメニティ戦略)

(施策名) **No. 8** 観光客目線での景観の再構築 (おもてなし看板の設置、島内観光案内看板の統一、島の玄関口の環境整備、街路樹の整備、観光地の環境美化)

<概要>

・景観の再構築など観光客目線を取り入れた提案を行う

<令和5年度取組目標>

- ・観光客目線からみて、島の景観に調和するような街路樹等の景観再構築が重要な箇所(ゾーン)イメージを作成
- ・学識者(兵庫県立大学院 緑環境景観マネジメント研究科)からの提案

<令和5年度取組実績>

- 箇所(ゾーン)イメージを作成
 - ・島の玄関口(インター周辺)、人流拠点(主要観光地、宿泊施設周辺)交通拠点(道の駅やバスセンター周辺)など
- 県立大学院大藪淳教授と意見交換を実施

<目標に対する進捗状況>

b

<課題と今後の対応方針>

- 道路管理者等も含めた課題意識の共有、先進地事例の共有
- ・学識者からの提案、大阪・関西万博、AWAJI島博開催に向けた沿道整備など



【淡路島北部要望箇所案】

景観再構築が重要な箇所（ゾーン）イメージ

道の駅あわじ～淡路IC～東海岸沿い～道の駅東浦周辺ゾーン

県道157号線



県道31号線



国道28号線



東浦BT前



	要望路線・箇所	現況	旅行者目線から
1	県道157号線 (淡路IC出口～淡路島公園方面)	樹形が小さく、 背丈も低い 木陰もできない	観光地へ向 かう雰囲気のある景観
2	国道28号線 (南鷓崎交差点～浄化センター前付近)		海岸線と調 和した景観
3	県道31号線 (明石海峡クルーズP～ 淡路松帆交差点)		木陰ができる ような景観
4	東浦BT周辺道路		

景観再構築が重要な箇所（ゾーン）イメージ



	要望路線・箇所	現況	旅行者目線から
1	いわた通り (消防ビル前～海岸通交差点)	樹形が小さく、 背丈も低い 木陰もできない	電線や構造物 が隠れるよ うな景観に
2	県道76号線 (炬口北交差点～マルナカ前)		
3	国道28号線 (洲本IC前交差点～大野下交差点 付近)		京阪神でも 見える風景 や看板がか かれるよ うな景観に

景観再構築が重要な箇所（ゾーン）イメージ



【参考】整備事例（イメージ）



【福島市美術館図書館通り】



【名古屋市内】



【四日市市 悠彩の里】

- 【旅行者目線】
- ・普段の日常と違う雰囲気、景観、空間が楽しめる
 - ・旅行をして、癒され元気になって帰っていただける
 - ・また来たいと思っただけ



快適に過ごせる観光地

重要な取組の進捗状況

(団体名) 淡路島観光協会

(戦略分類) 推進戦略4 (情報戦略)

(施策名) No.9 島内の企業が互いに情報共有、情報交換の実施

<概要>

・島外進出企業との情報交換会の開催

<令和5年度の取組目標>

・パソナグループやバルニバービなど当該進出企業との意見交換会の開催
 ・情報交換、共有のもと、「淡路島総合観光戦略」に沿った、より相乗効果の高いアクションプランの実施

<令和5年度の取組実績>

○パソナグループと意見交換(令和5年2月)

・各事業担当部局と「淡路島総合観光戦略」情報交換(随時)、協力事業の展開

【台湾セールスコール共同参加、ニジゲンノモリ洲本温泉号活用促進など】

○アクアイグニス淡路島と意見交換(令和5年7月)、バルニバービ現地視察(令和6年2月)

<目標に対する進捗状況>

a

<課題と今後の対応方針>

○パソナG、バルニバービ以外の島外進出企業との情報交換、共有

○島全体の魅力宣伝イメージを共有し、相互事業の連携



【台湾旅行会社訪問】

【ニジゲンノモリ洲本温泉号活用促進チラシ】

サービス名	大人	小人
ニジゲンノモリ温泉バス(1日利用)	950	500
ニジゲンノモリ温泉バス(2日利用)	1,800	900
ニジゲンノモリ温泉バス(3日利用)	2,650	1,300
ニジゲンノモリ温泉バス(4日利用)	3,500	1,700
ニジゲンノモリ温泉バス(5日利用)	4,350	2,100
ニジゲンノモリ温泉バス(6日利用)	5,200	2,500
ニジゲンノモリ温泉バス(7日利用)	6,050	2,900
ニジゲンノモリ温泉バス(8日利用)	6,900	3,300
ニジゲンノモリ温泉バス(9日利用)	7,750	3,700
ニジゲンノモリ温泉バス(10日利用)	8,600	4,100
ニジゲンノモリ温泉バス(11日利用)	9,450	4,500
ニジゲンノモリ温泉バス(12日利用)	10,300	4,900
ニジゲンノモリ温泉バス(13日利用)	11,150	5,300
ニジゲンノモリ温泉バス(14日利用)	12,000	5,700
ニジゲンノモリ温泉バス(15日利用)	12,850	6,100
ニジゲンノモリ温泉バス(16日利用)	13,700	6,500
ニジゲンノモリ温泉バス(17日利用)	14,550	6,900
ニジゲンノモリ温泉バス(18日利用)	15,400	7,300
ニジゲンノモリ温泉バス(19日利用)	16,250	7,700
ニジゲンノモリ温泉バス(20日利用)	17,100	8,100
ニジゲンノモリ温泉バス(21日利用)	17,950	8,500
ニジゲンノモリ温泉バス(22日利用)	18,800	8,900
ニジゲンノモリ温泉バス(23日利用)	19,650	9,300
ニジゲンノモリ温泉バス(24日利用)	20,500	9,700
ニジゲンノモリ温泉バス(25日利用)	21,350	10,100
ニジゲンノモリ温泉バス(26日利用)	22,200	10,500
ニジゲンノモリ温泉バス(27日利用)	23,050	10,900
ニジゲンノモリ温泉バス(28日利用)	23,900	11,300
ニジゲンノモリ温泉バス(29日利用)	24,750	11,700
ニジゲンノモリ温泉バス(30日利用)	25,600	12,100

重要な取組の実績報告書

(団体名) 淡路県民局

(戦略分類) 推進戦略④ (情報戦略)

(施策名) **No. 9** 島外進出企業との情報交換会の開催 (宿泊特化型ホテルとの地域連携方策の検討と推進)

<概要>

宿泊特化型ホテル「フェアフィールド・バイ・マリオット・兵庫淡路島東浦、福良」を拠点に、地域から提供される”体験”“食”“交通”の3要素について、地域の観光事業者・団体、行政等をメンバーとするワーキングチームを設置し、ホテルと地域との連携を深める取組を進める。

<令和5年度における取組の目標>

ワーキングチーム会議を東浦・福良で各2回ずつ実施し、取組の方向性をとりまとめ、各団体で推進する。

<令和5年度の取組実績>

- ワーキングチーム会議の開催による検討(東浦、福良各2回)
 - ・テーマ別体験コンテンツの洗い出しと設定
 - ・ホテルと飲食店の情報共有
 - ・2次交通対策の充実と3次交通の有効利用
- 会議を経て、取組方針をとりまとめ(東浦:6/27オープニングセレモニーで公表)
- ホテル側への誘客につながる地域情報の提供・情報発信
(イベント情報の提供、イベントの情報をSNS・メールで発信)

<目標に対する進捗状況>

a

<課題及び今後の対応方針>

ホテルと飲食店が情報共有できる仕組みづくりの推進(繁閑期、定休日等)

フェアフィールド・バイ・マリオット・兵庫淡路島東浦における地域連携 (令和5年6月27日)

令和5年6月27日に開業する宿泊特化型ホテル「フェアフィールド・バイ・マリオット・兵庫淡路島東浦」を拠点に、地域から提供される”体験”“食”“交通”の3要素について、地域の観光事業者・団体、行政等をメンバーとするワーキングチームを設置し、ホテルと地域との連携を深める取組を以下のとおり進める。

(構成団体)

淡路島観光協会、淡路市商工会、あわじ文化村協議会、淡路市、兵庫県淡路県民局
 積水ハウス(株) (開発事業部トリップベース事業推進室)
 マリオット・インターナショナル (フェアフィールド・バイ・マリオット・兵庫淡路島東浦)
 【事務局】 淡路市 (商工観光課)、兵庫県淡路県民局 (交流協働室)

取組の方向性		
体験	食	交通
<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 東浦及び周辺の日常と文化を知ることができるコンテンツのPR <p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ コアテーマ別、行動からの移動時間別、SDGs等に整理して情報提供(テーマ別) ・世界に誇る明石海峡大橋の雄大さを感じる ・歴史・文化・芸術の深みを感じる ・淡路島の暮らしや営みの魅力を感じる ・自然の美しさ・恵み・豊穡を感じる ・東浦～淡路市内周遊バス 発 	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 淡路島のテロワール食材とグルメのPR ■ 営業時間の延長、定休日の分散化、多様な営業形態への対応 <p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 飲食店・淡路島のテロワール食材とグルメ、店舗情報の紹介 ○ お酒と飲食店の相互の情報共有等について、商工会等も協力 	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 2次交通対策の充実 ・公共交通情報の活用促進 ・首飾園等からの誘客と島内の移動充実 ■ 3次交通の有効利用 <p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 飲食店・淡路島のテロワール食材の活用促進等 ○ 高速バス利用者や海上交通利用者等へのほか情報提供やホスピタリティの導入検討 ○ レンタサイクル、レンタカー等の情報提供

【東浦地域の特色を生かしたパッケージのイメージ】

フェアフィールド・バイ・マリオット・兵庫淡路島東浦に泊まって...
 (体験) 千年一酒蔵見学、お香づくり、野島断層保存館での学び
 (食) 地元の飲食店でのテロワールな食体験(生しらす丼、淡路島えびす鍋 等)

※ 淡路SAや岩屋港からも便利! エリア周辺の散策ならサイクリングもよし!



重要な取組の実績報告書

(団体名) 淡路県民局

(戦略分類) 推進体制と検証体制の確立

(施策名) **No.10** 日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)を活用した評価指標の設定と推進

<概要>

淡路島総合観光戦略の推進状況を客観的に評価できるよう、JSTS-Dのうちから観光戦略の推進に必要なガイドライン項目を抽出し、アクションプランごとに対応させ、当該アクションプランに基づく取組の評価に活用する。

- 1 淡路島総合観光戦略のアクションプラン147項目に対し、JSTS-Dガイドライン項目のうち、関連のある47の中項目をあてはめる。
- 2 アクションプランに基づく取組の所管部署は、あてはめられたJSTS-Dガイドライン項目の趣旨を踏まえ、実績を自己評価する。
- 3 自己評価については、「JSTS-D達成度」、「事業の進捗度」に分けて行う。

<参考>JSTS-Dのガイドライン概要(47項目)

- A 持続可能なマネジメント (16項目)
観光地経営、モニタリング など
- B 社会経済のサステナビリティ (8項目)
効果測定、受入環境整備 など
- C 文化的サステナビリティ (8項目)
景観や文化遺産の保護 など
- D 環境のサステナビリティ (15項目)
自然遺産保護、資源の管理 など

<令和5年度における取組の目標>

JSTS-Dのうちから観光戦略の推進に必要なガイドライン項目を抽出し、アクションプランごとに対応させ、自己評価を実施する。

<令和5年度の取組実績>

アクションプラン147項目に対し、JSTS-Dガイドラインに対応する項目をあてはめ、所管において自己評価を実施した。

<目標に対する進捗状況>

a

<課題及び今後の対応方針>

自己評価における客観性を持たせるための方針を模索する。

【事業の進捗度】

- a: 計画以上に進捗
- b: おおむね計画どおりに進捗
- c: あまり進捗していない

【JSTS-D達成度】

- Ⅲ: おおむねJSTS-Dに沿って事業を実施
- Ⅱ: 一部JSTS-Dに沿って事業を実施
- Ⅰ: あまりJSTS-Dに沿って事業を実施していない

主な取組の実績報告書

(団体名) 淡路県民局

(戦略分類) 基本戦略 (サステイナブル戦略)

(施策名) **No. 11** 観光及び観光産業に対する島民の理解促進意見交換会等の実施

<概要>

島民の観光及び観光産業に対する理解を深めるため、広報媒体を活用して観光戦略の周知を図るとともに、各種団体の総会や研修会等の機会を活用して観光戦略の普及啓発や意見交換を行う。

<令和5年度における取組目標>

各種団体の総会や研修会を通じて、観光戦略の普及啓発や意見交換を行う。

<令和5年度の取組実績>

- 県民だよりひょうご4月号、7月号掲載(島内全戸配付) ○あわじ環境未来島構想推進協議会総会(令和5年5月23日)
- 洲本市議会議員研修会(令和5年5月25日) ○第1回「環境立島淡路」島民会議推進部会(令和5年6月8日)
- 淡路島企業人材確保セミナー(令和6年1月25日)
- 令和5年度 淡路地区連合自治会 研修会(令和6年1月26日)
- 第46回淡路くらしの広場展(令和6年2月10日)

<目標に対する進捗状況>

b

<課題及び今後の対応方針>

意見交換を行う機会の拡大



主な取組の実績報告書

(団体名) 淡路県民局

(戦略分類) 基本戦略 (サステイナブル戦略)

(施策名) No. 12 サイクリストの走行環境整備

〈概要〉

休憩スポットも含めた利用状況(利用ニーズ)の把握により、整備が必要な箇所等の抽出を行い、サイクリストに配慮した走行環境整備を効果的に実施する。

〈令和5年度における取組の目標〉

サイクリストの効率的なニーズ把握のため、令和5年9月にインターネット上で回答できるアンケートサイトを立ち上げる。

〈令和5年度の取組実績〉

○アワイチに関するウェブアンケートの実施

・令和5年9月1日から令和6年3月31日の間に、島内のレンタサイクル店舗等12箇所の協力を得てサイクリストを対象としたウェブアンケートを実施(回答件数:231件)

〈目標に対する進捗状況〉

b

〈課題及び今後の対応方針〉

○アンケート結果を基に、アワイチルートの走行環境整備の追加を検討(案内標識と路面表示の計画箇所には、すでに設置済)



過年度の整備状況



アワイチウェブアンケート

主な取組の実績報告書

(団体名) 淡路県民局

(戦略分類) 基本戦略 (サステイナブル戦略)

(施策名) **No. 12** シンボルイベントの開催

<概要>

他地域のサイクリングイベントとの連携も視野に入れたシンボルイベントを開催する。

<令和5年度における取組の目標>

ビワイチなど他地域のサイクリングイベントとの連携も視野に入れたシンボルイベントを開催する。

<令和5年度の取組実績>

- 開催日時: 9/18(月・祝) 5:45～スタート ※9/17(日)に前夜祭を開催
- 参加申込: 1,880人(県内546人、近畿圏(兵庫県以外)572人、近畿圏外760人、海外2人)
- 出走者数: 1,721人、完走 1,574人(完走率91.5%)
- コースの途中に4カ所のエイドステーションにて地元食材を使用した食事を提供
- 前夜祭のブースでバーチャルサイクリング体験、大鳴門橋自転車道のPR活動
- 滋賀県職員による前夜祭ステージでのビワイチPR、アワイチ・ビワイチPRブースの設置

<目標に対する進捗状況>

a

<課題及び今後の対応方針>

様々な課題があることから、令和6年度は代替イベントの開催をすることとし、令和7年度の開催に向けて、スポニチに代わる新たな事業者の選定や駐車場用地の確保などの検討を進める。



No. 12 淡路地域サイクルツーリズムの推進

<概要>

新潟県の「サドイチ」や滋賀県の「ビワイチ」など、他地域のサイクリングルートと連携することで、「アワイチ」の知名度向上や、更なるサイクリストの誘客に取り組む。

<令和5年度における取組の目標>

各地域を訪れたサイクリストに、他地域をPRすることで、相互に送客することを目指す。

<令和5年度の取組実績>

○ 滋賀県・ビワイチとの連携

- ・Instagramを使った合同のフォトコンテストを実施(R5.4.1~6.30)
- ・サイクリングミッションアプリ「DIIG(ディグ)」を活用したイベントの開催(R5.4.1~R6.3.31)
- ・「淡路島ロングライド150前夜祭」(9/17)においてビワイチPRブース出展
- ・「ビワイチの日(11/3)」イベントにおいてアワイチに関するパンフレットを配布

○ 新潟県・サドイチとの連携

- ・「淡路島ロングライド150前夜祭」(9/17)においてサドイチに関するパンフレットを配布
- ・佐渡島の観光案内所にアワイチに関するパンフレットを配架

<目標に対する進捗状況>

b

<課題及び今後の対応方針>

各地域でのPRが相互の送客をどの程度生んでいるのか、測定する方法を導入できていない。今後、「サイクルボール」を活用するなどして効果を測るとともに、他地域との連携を深める。



主な取組の実績報告書

(団体名) 洲本市

(戦略分類) 基本戦略 (サステイナブル戦略)

(施策名) **No. 14** 大浜公園の利用促進

<概要>

海水浴シーズン以外での公園利用を促進するため、民間活力を活かしイベント等を誘致する。

<令和5年度における取組の目標>

・大浜公園の魅力を島内外に発信。

<令和5年度の取組実績>

- 淡路島ロングライド150
 - ・洲本エイドステーションの設置、遊歩道の一部をコースとして疾走
- みんなで作る洲本市PRイベントの実施
 - ・竹灯籠のライトアップ
 - ・巨大ブランコの設置
- パワービルディングクラシックの開催
- 海空映画祭の開催など

<目標に対する進捗状況>

a

<課題及び今後の対応方針>

PRイベント継続開催に向けた予算確保



主な取組の実績報告書

(戦略分類) 推進戦略2 (商品戦略②: 高付加価値化)

(施策名) **No. 13** 新たな誘客ルートを確保

<概要>

商船三井が運航する「にっぽん丸」の淡路島初寄港を成功させ、これを契機として、クルーズ船を活用した新たな誘客ルートを確保し、淡路島内の観光事業を推進する。

<令和5年度における取組の目標>

淡路県民局と協力し洲本港において、記念式典・歓迎セレモニーを実施するとともに、継続して淡路島に寄港して頂くための交渉を行う。

<令和5年度の取組実績>

○淡路島初寄港を祈念し洲本港で寄港イベントを実施

- ・アンバサダーによる花束贈呈
- ・蒼開中学校・蒼開高等学校 ジャズバンド部による生演奏披露
- ・洲本市特産品の無料配布(かまぼこ、マフィン、なるとオレンジソーワ、おのころの雫塩)
- ・観光パンフレットの配布、地域情報の提供など

<目標に対する進捗状況>

a

<課題及び今後の対応方針>

○淡路島の定期的寄港実現に向けた推進体制の強化、市内観光コース等の提案



主な取組の実績報告書

(団体名) 南あわじ市

(戦略分類) 推進戦略2 (商品戦略②: 高付加価値化)

(施策名) **No. 15** 鳴門海峡エリアの観光ブランディング事業

<概要>

・鳴門海峡の渦潮が育む海の幸を活かしたグルメ開発や、鳴門海峡エリアの自然と体験コンテンツをPRすることで、ブランド力を高める。

<令和5年度における取組の目標>

うずの幸グルメ・カップイングルメの開発及びお披露目会の実施、事業者向けワークショップ・セミナーの実施、首都圏プロモーションの実施。

<令和5年度の取組状況>

- ・うずの幸グルメの認知度向上イベントの実施(11/11 鳴門市・11/23 南あわじ市)、お披露目会(R6.2/14)の開催準備
- ・カップイングルメの開発、パンフレット及びHPでの発信準備
- ・首都圏プロモーション実施準備(じゃらんnetでの特集ページ、羽田空港ロビーでの掲出、JAL機内誌の広告掲載)
- ・事業者向け研修会(ショートムービー勉強会)の実施(R6.1/25,1/29,1/30)
- ・うずの幸グルメワークショップの開催、お披露目会の開催(R6.2/14)
- ・うずの幸及びカップイングルメの情報発信(パンフレット・HP)
- ・カップイングルメ記者発表(R6.2/6)

<目標に対する進捗状況>

a

<課題及び今後の対応方針>

- ・うずの幸の認知度の向上
- ・参画事業者による自走化、参画事業者の増加



主な取組の実績報告書

(団体名) 南あわじ市

(戦略分類) 推進戦略2 (商品戦略②: 高付加価値化)

(施策名) **No. 16** 多言語対応できる、ガイド・コーディネーターの養成

<概要>

・生産者等現地の生活者との橋渡しやコーディネートのできる人材を養成する。

<令和5年度における取組の目標>

認定ガイドの増加、観光ガイドの商品化。

<令和5年度の取組実績>

- ・福良町歩きツアー研修の実施(認定ガイド(1期生)による2期生へのガイド)
- ・京都二条城のガイドツアー研修(英語ガイドによるツアー研修及び意見交換会)
- ・慶野松原研修(慶野松原根上がり隊によるガイド研修)
- ・沼島研修の実施(おのころクルーズガイド研修)
- ・二期生によるモニターツアー ・二期生の認定試験(R6.1/13実施)※9名合格
- ・観光ガイド養成講座の三期生募集(R6.3月)
- ・二期生口述試験合格者は旅程管理研修及び救急救命講習受講後にガイド認定

<目標に対する進捗状況>

a

<課題及び今後の対応方針>

・認定ガイドの増員 ・観光ガイドの商品化、全島案内化、認定ガイドのスキルアップ



主な取組の実績報告書

(団体名) 南あわじ市

(戦略分類) 推進戦略2 (商品戦略②: 高付加価値化)

(施策名) **No. 17** 徳島空港+レンタカー等の活用を首都圏内旅行会社等へ働きかけ

<概要>

・徳島空港+レンタカー等の活用を航空会社、旅行会社、OTA等に働きかけ、旅行雑誌・Web等での淡路島特集を展開。

<令和5年度における取組の目標>

淡路島への徳島空港経由ルート周知と観光資源PR

<令和5年度の取組実績>

・南あわじ市独自施策として、オニオンバス(徳島空港線バス)(令和5年7月1日(土)～令和6年3月31日(日)まで時限運行)を支援(※補助金支出)

・「南あわじ市の観光資源」、「東京～淡路島が2時間」の関東圏向けPRイベント等

令和5年6月16日(金)～令和5年6月17日(土) TICTOKYO(千代田区丸の内)

令和5年10月20日(金)～令和5年10月21日(土) 東京交通会館(千代田区有楽町)

令和6年2月14日(水)～令和6年2月18日(日) KITTE丸の内(千代田丸の内)

JAL機内誌(12月号)へのPRページ掲載、東京モノレール内広告、東京メトロ内広告、各種SNS広告

令和6年1月1日(月)～令和6年1月31日(水) 羽田空港第2ターミナルANAエリア内サインージ広告

令和6年3月10日(日) 日本経済新聞朝刊(NIKKEISTYLE)広告

近畿日本ツーリスト(株)有楽町支店/新宿支店 店舗内広告

<目標に対する進捗状況>

b

<課題及び今後の対応方針>

・関東圏で「淡路島」の認知度は一定あるものの、関東圏からの最短ルートが徳島空港経由であることが認知されていない。

・毎週末の垂水ICの渋滞を解消するための新たな人流形成としても期待。

⇒移動ルートの周知が最重要課題



主な取組の実績報告書

(戦略分類) 推進戦略2 (商品戦略②: 高付加価値化)

(団体名) 淡路市

(施策名) **No. 18** 世界的観光立島・淡路市事業【「ゆるバス」誘致事業】

<概要>

◆2025大阪・関西万博の機運醸成に向け、淡路市へ「ゆるバス」(以前の「ゆるキャラグランプリ」)を誘致し、本市の魅力国内外に発信することで、誘客による地域活性化につなげる。

<令和5年度における取組の目標>

- ◆淡路市マスコットキャラクター「あわ神」の-avatarを制作し、イベントへエントリーを行う。
- ◆キャラクターの参加を呼び掛け、会場となる国営明石海峡公園への誘客を図る。

<令和5年度の取組実績>

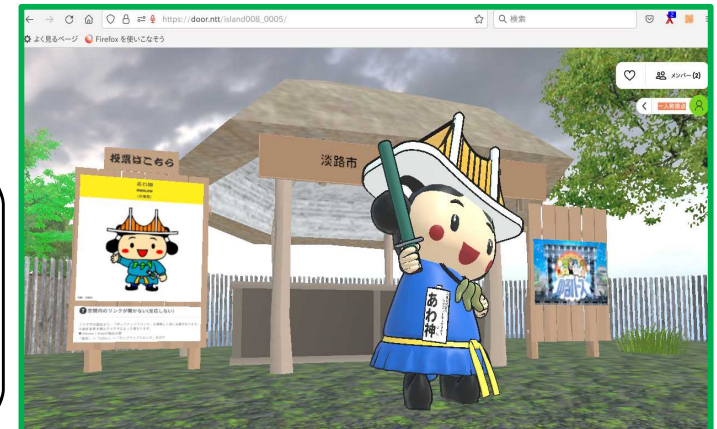
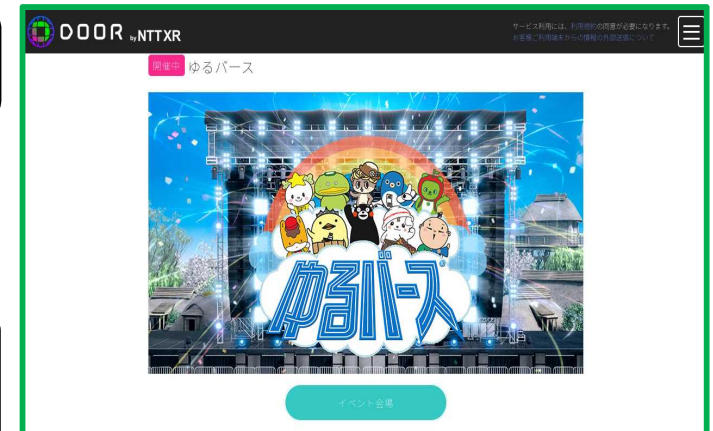
- ◆8月8日(火)から10月20日(金)まで実施された、Webエントリーでは、約210団体あり、イベント当日も約30団体の参加があった。
- ◆3日間イベントにおける延べ参加人数は、関係者を含め約70,000人

<目標に対する進捗状況>

a

<課題及び今後の対応方針>

- ◆実施内容の検討(次年度以降に結び付ける事業内容の精査・調整)
- ◆イベントの周知(認知度UP)
- ◆今後の対応として、avatarの制作を必須としたエントリーでは、参加団体のハードルが高いという反省点から、全国から当該イベントへ参加しやすい仕組みに内容を改めていくとともに、リリースを早くしていくことで、イベント周知を図り、参加団体を増やし、イベントを盛り上げる。



主な取組の進捗状況

(戦略分類) 推進体制と検証体制の確立

(施策名) No.19 観光協会ツアーの実施 (自主財源確保対策)

(団体名) 淡路島観光協会

<概要>

自主財源確保に向けて、観光協会企画募集型ツアーを企画・造成・販売する。

<令和5年度の取組目標>

- ・観光協会ツーリストとして、募集型旅行を企画・造成
- ・観光協会HPで オンライン販売(自主財源確保対策)

<令和5年度の取組実績>

- ・「明石海峡大橋の主塔塔頂体験と絶景クルージングプラン (生しらす丼付)」
販売実績:3日間(7/30、9/10、9/24) 計88名
- ・深日洲本ライナーで行く淡路島日帰りツアー(R6.3.16~11.4) など

<目標に対する進捗状況>

a

<課題と今後の対応方針>

- ・オンライン予約におけるコンテンツラインナップの充実
- ・「淡路島ならではの」や「特別感」をコンセプトにしたツアー造成



【明石海峡大橋塔頂&絶景クルージング】



【深日洲本ライナーで行く 日帰りツアー】